

NISSAN
MOTOR CORPORATION

日産スマイルサポート基金



被災地の子どもたちに笑顔を

〈2011～2020〉 報告書



ごあいさつ

日産自動車株式会社
専務執行役員
チーフ サステナビリティ オフィサー (CSO)
田川 丈二



日産スマイルサポート基金 設立から10年に寄せて

日産は「人々の生活を豊かに。イノベーションをドライブし続ける。」というコーポレートパーパス（存在意義）を掲げ、事業を展開しており、コミュニティの一員として主体的に地域社会に関わり貢献する事は、企業の重要な使命だと考えています。自然災害の被災地支援は、日産の社会貢献活動の柱の1つであり、東日本大震災の発災以降、継続的にさまざまな東北復興支援活動を行ってまいりました。その中でもっとも長く継続している支援が、日産スマイルサポート基金です。

本基金は、「被災地の子どもたちに笑顔を」をテーマに、震災の影響を受けた岩手、宮城、福島に住む子どもたちに元気と笑顔を取り戻すことを目指して、2011年に設立しました。日本NPOセンターのご協力のもと、被災地のNPOや学生団体と連携し、各団体の専門性や特徴を生かした活動を支援してきました。

設立当初より継続している「遊び・体験活動」では、子どもたちが少しでも楽しい時間を過ごせるように、自然体験や職業体験などのプログラムを展開しています。また、2018年より開始した「生活支援活動」では、子どもや若者向けに、フリースクールや居場所づくり事業、カウンセリングなどを提供しています。被災地の課題やニーズは年月とともに変化しており、それに即して支援する活動も変化させながら、本基金は今年で丸10年を迎えました。

この10年の間に、被災地では堤防や道路のインフラなどハード面の整備は進んだものの、復興にはまだ長い道のりがあります。日産スマイルサポート基金による活動が、これからも子ども達の笑顔につながり、子ども達の笑顔で周りの大人たちも笑顔になり、更には被災地の皆さまの復興の一助となることを切に願っております。

最後になりますが、さまざまな創意工夫を凝らして、魅力あるプログラムを実施してこられた児童館やNPOの皆さま、そして、本基金の運営を担っていただいている日本NPOセンターの皆さま、すべての関係者の皆さまのご尽力に敬服し、深く感謝を申し上げます。

事業概要

「日産スマイルサポート基金」は、東日本大震災により被災した東北3県（岩手県、宮城県、福島県）の子どもたちが笑顔を取り戻すことを目指して2011年に設立されました。運営は、日産自動車株式会社の寄付を日本NPOセンターが受けて行っています。

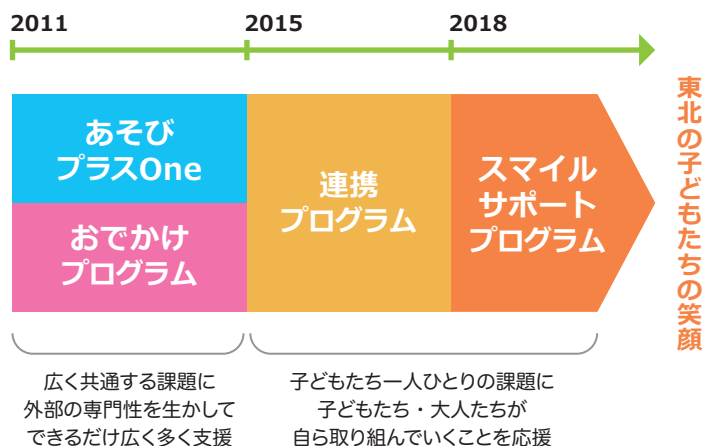
震災で甚大な被害を受けた東北3県では、生活困窮、長期の避難生活による精神的疲労、住まいの再建が進む一方で、将来の生活や仕事などの不安が顕在化し、子ども・若者の置かれている状況は複雑化、潜在化していきました。

2011年からの「遊び・体験活動」では、遊びや自然体験、職業体験などのプログラムを通し、自由に遊び楽しむ時間を得ることで、子ども・若者が笑顔になることを目指しています。

また、2018年より開始した「生活支援活動」では、子ども・若者が安心してのびのびと暮らせるよう、フリースクールや居場所づくり事業、地域への愛着を深める場などを提供しています。

2021年1月からは、原発事故の影響により長期的避難を余儀なくされ、複雑な課題を抱える子どもたちを支援するため、活動対象を福島県に絞り、同県で事業を展開するNPOへの支援を開始しました。

日産自動車からの
寄付総額
2億2,550万円



あそびプラスOne

子どもたちのプログラムを児童館・学童・NPOが連携して実施

おでかけプログラム

子どもたちのプログラムを児童館・学童・NPOが連携して実施

連携プログラム

子どもたちの遊び・体験活動を継続的に実施しているNPOと連携してプログラムを実施

スマイルサポートプログラム

子ども・若者たちの「遊び・体験活動」「生活支援活動」をNPOと連携してプログラムを実施

● 2011年から2014年までのあそびプラスワンおよびおでかけプログラムは以下を重視しました。

- ① 被災後の子どもたちの安心・安全を確保しつつ、子どもたちの伸びやかな時間を確保すること
- ② 被災地で子どもの支援に取り組む組織やスタッフの元気を取り戻すプログラムにすること
- ③ 県内、県外の被災地支援をしたい団体と地域の子どもをつなげること

● 2015年から2020年までの連携プログラムおよびスマイルサポートプログラムは以下を重視しました。

- ① 子どもたち一人ひとりの課題に子どもたち・大人たちが自ら取り組んでいくこと
- ② 自由に遊び、楽しむ時間を得ることで、被災した地域の子ども・若者がいきいきと笑顔になること
- ③ 安心できる時間を得ることで、被災した地域の子ども・若者がのびのびと暮らせること

あそび プラスOne

(2011～2014)



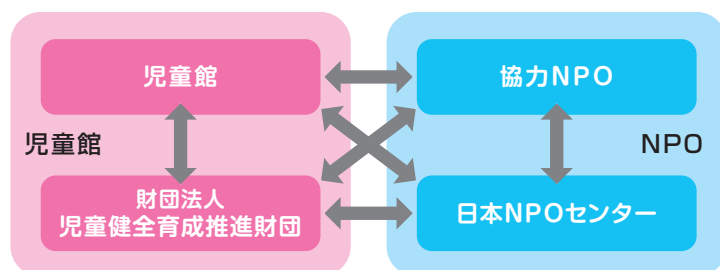
子どもたちが暮らす地域の児童館や学童保育に NPOがあそびを提供するプログラム

子どもたちの日常的なあそびの拠点である児童館に、多様な専門性を持った県内外のNPOが訪問してプログラムを提供しました。通いながれた児童館の専門職員による安心して遊べる環境づくりは、子どもたちの心身の安定にもつながりました。

あそびプラスワンは、子どもたちが普段できない活動を体験でき、児童館職員も力づけることができる支援を目指し、全国の児童館のネットワーク組織である児童健全育成推進財団と連携して、児童館の側が「やりたいこと」「今、必要なもの」を「選ぶ」という姿勢を大切にして丁寧に対応しました。

2011年～2014年で
非営利団体延べ**31団体**
児童館**240館**に対して
約**5,750万円**の助成を
行いました

子どもたち



助成団体の声

海外のゲームを日本の子どもたちに合うように海外と日本のボランティアで調整をして児童館で実施し、子どもたちも喜んでいました。台湾から参加した大学生は、「1999年の台湾大地震の時、小学生だった僕はずっと日本の皆さんから受けた支援への恩返しをしたいと思います。やっと実現できました」と感謝していました。

特定非営利活動法人 NICE (日本国際ワークキャンプセンター)

おでかけ プログラム (2011～2014)



子どもたちが県外に出かけ、キャンプなど 宿泊をしながら遊ぶことを応援するプログラム

2011年の東日本大震災で被災してから、多くの子どもたちが自由に外で遊ぶことが制限されたり、フィールドに出る機会が激減していました。その状況に対して夏休みなど長期の休暇を活用して、子どもたちがフィールドにでかけて、さまざまな学習や体験、あそびを通じて元気に過ごせる時間を提供しました。

2011年～2014年で
非営利団体延べ**23団体**に対して
約**2,631万円**の助成を行い
約**1,250人**が参加しました

子どもたち

主催団体

日本NPOセンター

助成団体の 声

心身の健全な成長には外で遊ぶ時間が欠かせません。短時間であってもそういう場を子どもたちに提供できるキャンプを開催しました。はじめましての子どもたちもすぐ一緒に遊び始め、子どもたちの世界を作り、泣いたり笑ったり、協力したりしていました。そのおかげで子どもたちの笑い声や走りまわる音が絶えない素敵な時間を過ごすことができました。大人たちは、そんな子どもたちの様子を見て、とても癒され、穏やかに過ごすことができました。人と人のつながりの美しさ、楽しさ、大切さを大人も子どもも一緒に味わうことができました。

やまなし保養キャンプ実行委員会

連携 プログラム (2015～2017)



東日本大震災により被災した子どもたちの 遊び・体験活動を応援するプログラム

東日本大震災により被災した地域は、子ども・若者たちが安心して遊び、学び、暮らせる状態になるまでに時間がかかっていました。そのため岩手県・宮城県・福島県で子ども・若者を支援する活動を1年以上実施している団体と連携して以下2つのテーマの活動を応援しました。

テーマ1

子どもを対象とする活動
(定期的な開催が必須)

【活動例】

こどもを対象としたキャンプ等の野外活動、自然を舞台にした自然体験活動、スポーツ活動(屋内・屋外問わない)、アート活動 等

テーマ2

子どもを支援する
指導者を対象とする活動
(研修と実践が必須)

【活動例】

子どもの遊び・体験活動を実施するための指導者への研修・講習 等

2015年～2017年で
非営利団体延べ**19団体**に対して
約**3,580万円**の助成を
行いました

助成団体の声

何かしらのスキルを有する地元(地域)の方に「地元先生」として関わってもらいました。普段はあまり接しない地域の子どもの大人が接する機会をつくることができ、子どもだけではなく先生方もとてもいい表情になっていったのが印象的でした。このプログラムをきっかけに私たちの活動に継続的に関わってくれる地域の大人が増えました。

一般社団法人 三陸ひとつなぎ自然学校

スマイル サポート プログラム

(2018～2020)



東日本大震災により被災した子ども・若者たちの 「遊び・体験活動」「生活支援活動」を 応援するプログラム

震災から7年が過ぎ、住まいの再建が進む一方で、生活困窮、長期の避難生活による精神的疲労、仕事や将来への不安などが顕在化し、子ども・若者の置かれている状況は複雑化してきました。復興支援における支援活動が減少する中で、子ども・若者一人ひとりに寄り添うことができる民間非営利組織の役割は重要になる時期だったため、東日本大震災により被災した岩手、宮城、福島に住む子ども・若者たちを応援することを目的に「遊び・体験活動」「生活支援活動」を民間非営利組織と連携して行いました。

2018年～2020年で
非営利団体延べ**30団体**に対して
約5,710万円の助成を
行いました

活動内容 A

子ども・若者を対象とする 遊び・体験活動

自由に遊び、楽しむ時間を得ることで、被災した地域の子ども・若者がいきいきと笑顔になることを目指す活動

【活動例】

自然体験活動、スポーツ（屋内外）、アート 等

活動内容 B

子ども・若者を対象とする 生活支援活動

安心できる時間を得ることで、被災した地域の子ども・若者がのびのびと暮らせることを目指す活動

【活動例】

居場所づくり、心のケア、学習支援 等

助成団体の声

「げんKIDSクラブ」の日を楽しみにしている様子は子どもからも保護者からも伝わってきました。最初は何も意見を言わない子が、自分が書いたことや話したことが実際に体験できることがわかったと、徐々に意見を言えるようになっていきました。また、イベントに向けての準備や練習などを繰り返す過程とイベント当日の成功体験を通して、子ども達がそれぞれに自信が持てるようになりました。

特定非営利活動法人 ココネット・マム

助成団体一覧

北海道／財団法人札幌市青少年女性活動協会、東日本大震災市民支援ネットワーク・札幌(むすびば) **青森県**／津軽伝統金多豆蔵人形芝居 **岩手県**／いわてリリーフエフォート、いわて子どもあそび隊、サークルミウィ、一般社団法人三陸ひとつなぎ自然学校、特定非営利活動法人いわてGINGA-NET、特定非営利活動法人おはなしころりん、特定非営利活動法人きりりんぎっず、特定非営利活動法人みやっこベース、特定非営利活動法人盛岡ボードゲームクラブ **宮城県**／ARCT、Seeds、きんにく〜ず、てんたん人形劇場、ホゴノプロフィス、みやぎ子どもの文化を支援する会、一般社団法人リエゾンキッチン、慰問集団仙台てっぺ会、一般社団法人こころスマイルプロジェクト、一般社団法人ワタママスマイル、宮城県シェアリングネイチャー協会、子育て支援アシスト・エフワン、食育NPO「おむすび」、特定非営利活動法人スポーツクラブ仙台、特定非営利活動法人みやぎ・せんだい子どもの丘、特定非営利活動法人水守の郷・セケ宿、特定非営利活動法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク、認定特定非営利活動法人底上げ **山形県**／山形避難者母の会 **福島県**／(学生団体)福島大学災害ボランティアセンター、小国からの咲顔、特定非営利活動法人ココネット・ママ、特定非営利活動法人こどもの森ネットワーク、特定非営利活動法人みんなのひろば、特定非営利活動法人総合体操クラブJewel、特定非営利活動法人夢ネットワーク、特定非営利活動法人ビーンズふくしま、特定非営利活動法人ルワンダの教育を考える会 **東京都**／スターパワー、ホッとアートプレゼント、特定非営利活動法人NICE(日本国際ワークキャンプセンター)、特定非営利活動法人子どもアミーゴ西東京、日本オーストラリアンフットボール協会、理科教育研究フォーラム **神奈川県**／コドモ・ワカモノまちing、マメラボ。 **新潟県**／新潟県立大学植木研究室 **山梨県**／4月3日のひろば、いのち・むすびば、やまなし保養キャンプ実行委員会、行くじゃん遊ぶじゃん保養キャンプin山梨 実行委員会 **静岡県**／きのいい羊達静岡こどもを育てる会、特定非営利活動法人ホールアース自然学校 **兵庫県**／福島ハーメルン・プロジェクトジョイントチーム **岡山県**／ふくしまっ子 津山でのびのび元気回復 春休み親子保養プロジェクト 実行委員会、子ども未来・愛ネットワーク **徳島県**／特定非営利活動法人市民未来共社 **香川県**／特定非営利活動法人福島の子もたち香川へおいでプロジェクト **愛媛県**／OrangeBoomBoom **高知県**／えんじょいとと香美 **福岡県**／ふくふくあそびマルシェ実行委員会 **熊本県**／ゼロ円キャンパススクール熊本実行委員会 **鹿児島県**／ママトコかごしま

実施児童館一覧 (240館)

岩手県 (35館)

一戸町／奥中山学童クラブ、いわて子どもの森 **奥州市**／笹森児童館、放課後児童ふじの子クラブ **大槌町**／大槌町こどもセンター **大船渡市**／たっせ学童クラブ、放課後児童クラブ にこにこ浜っ子クラブ、放課後児童クラブゆうゆう **釜石市**／鵜住居学童育成クラブ、甲子学童育成クラブ、小佐野学童育成クラブ、鵜住居児童館 **北上市**／江釣子学童保育所 **久慈市**／久慈学童保育所第一みつばちの家、久慈学童保育所第二みつばちの家 **滝沢市**／第1篠木なかよしクラブ **田野畑村**／たのはた児童館 **花巻市**／花巻学童クラブ **宮古市**／磯鶏学童の家、花輪学童の家、津軽石学童の家、赤前学童の家・津軽石学童の家、田代児童館、田老児童館 **盛岡市**／厨川児童センター、盛岡市立桜城児童センター、盛岡市立城西児童センター、仙北児童センター、盛岡市立杜陵児童センター、大新児童館 **矢巾町**／矢巾東児童館 **野田村**／場内地区児童クラブ **住田町**／下有住児童館 **洋野町**／どりーむ・キャンパス **岩泉町**／おもと放課後児童クラブ

宮城県 (123館)

石巻市／開北地区第二放課後児童クラブ、向陽地区放課後児童クラブ、石巻・門脇地区放課後児童クラブ、大街道地区児童クラブ、渡波地区放課後児童クラブ、貞山地区放課後児童クラブ、桃生地区第二放課後児童クラブ、万石浦地区放課後児童クラブ **岩沼市**／東児童館 **大河原町**／大河原児童センター **大崎市**／古川稲葉児童センター、大崎市古川東児童センター、鹿島台中央児童館 **角田市**／横倉児童館、北郷児童センター **加美町**／中新田児童館 **気仙沼市**／気仙沼市立古町児童館、気仙沼市立赤岩児童館、気仙沼市立大島児童館、気仙沼市立鮎立児童館、松岩小学校区学童保育教室、大谷学童保育 みつばちクラブ

塩竈市／ふれあいエスブ塩竈、藤倉児童館 **七ヶ浜町**／はまぎく留守家庭児童保育館 **柴田町**／柴田町三名生児童館・東船岡放課後児童クラブ、槻木児童館 **白石市**／白石市第一児童館、白石市第二児童館 **仙台市**／燕沢児童館、沖野マイスクール児童館、沖野児童館、加茂児童センター、貝ヶ森児童館、館児童センター、郡山児童館、原町児童館、古城児童館、幸町南児童館、高砂児童館、高森東児童センター、根白石児童館、寺岡児童センター、鹿野児童館、若林児童館、将監児童センター、将監児童館、松陵児童センター、折立児童館、太白マイスクール児童館、大沢児童館、大竹児童館、中山児童館、中田児童館、長命ヶ丘児童センター、田子児童館、東六番丁児童館、湯元児童館、南材木町児童館、八木山南児童館、福室児童館、片平児童館、木町通児童館、柳生児童館、落合児童館、柊江児童館、幸町児童館、荒巻マイスクール児童館、東四郎丸児童館、遠見塚児童館、上野山児童館、南中山児童センター、榴岡児童館、新田児童館、川前児童館、袋原コミュニティ児童館、愛子児童館、市名坂児童館、広瀬マイスクール児童館、東中田児童館、小松島児童館、宮城野児童館、住吉台児童センター、長町南児童館、八乙女児童館、西多賀児童館、岩切児童館、蒲町児童館、鶴が丘児童センター、南吉成児童館、川平マイスクール児童館、入来田マイスクール児童館、南光台児童館、立町マイスクール児童館、茂庭台児童館 **名取市**／下増田放課後児童クラブ、高館放課後児童クラブ、増田西児童センター、増田児童センター、名取が丘児童センター、ゆりが丘児童センター、那智が丘児童センター、相互台児童センター、館腰児童センター **東松島市**／さくら放課後児童クラブ、桜華小放課後児童クラブ、赤井南小学校放課後児童クラブひまわり、野蒜小学校放課後児童クラブ **美里町**／青生放課後児童クラブ、美里町不動堂児童館、北浦放課後児童クラブ、牛飼児童館 **村田町**／村田児童学級 **大和町**／もみじが丘児童館、鶴巣児童館、吉田児童館、吉岡児童館、宮床児童館 **湧谷町**／八雲児童館 **亘理町**／荒浜児童館、逢隈児童館、亘理児童クラブ、亘理町中央児童センター

福島県 (82館)

会津美里町／宮川児童クラブ **会津若松市**／ひとみこどもクラブ、一箕こどもクラブ、河東こどもクラブ、松長第一こどもクラブ、松長第二こどもクラブ **猪苗代町**／翁島児童クラブ、猪苗代児童クラブ、緑児童クラブ **いわき市**／すずかけ学童クラブ、セリオス遊学館、ながさき児童クラブ、ピーターパンチャイルドクラブ、久之浜児童クラブ、四倉児童クラブ、小川学童クラブ、平四小児童クラブ **鏡石町**／鏡石児童館 **川俣町**／放課後児童保育施設わいわいクラブ **喜多方市**／姥堂児童クラブ、塩川児童クラブ、喜多方市中央児童館、駒形児童クラブ、高郷児童クラブ、堂島児童クラブ **桑折町**／だんざき子どもクラブ、はんだ子どもクラブ、桑折町児童館、睦合こどもクラブ **郡山市**／希望ヶ丘児童センター、行徳小児童クラブ、芳賀小児童クラブ **白河市**／関辺小児童クラブ **新地町**／新地町児童館 **須賀川市**／うつみね児童クラブ、ぼたん児童クラブ、ぼたん児童館、駅前児童クラブ、若葉児童クラブ、若葉児童館、須賀川市うつつみね児童館、柏城児童クラブ館 **相馬市**／ひまわりクラブ、ポニークラブ、相馬市中央児童センター **伊達市**／霊山児童館 **田村市**／岩井沢児童館、常葉児童生活センター、船引児童館 **二本松市**／安達太良学童保育所 ニコニコクラブ、塩沢学童保育所ひだまりクラブ、岳下学童保育所なかよしクラブ、岩代学童保育所ひまわりクラブ、元気っ子クラブ、石井学童保育所石井っ子クラブ **福島市**／Kid'sプロ美郷、Kid'sプロ蓬萊、おかやま学童どんぐり子、あおぞら学童クラブ、かぜの子学童クラブ、きんこん館、たかくら家kid'sハウス、にわさか学童クラブ、ハッピー学童クラブ、しんはま学童クラブ、長瀬児童クラブ、ゆうゆうクラブ、学童クラブみなみのきょうだい、吉井田学童クラブ、大笹生学童クラブ、鳥川学童クラブ、南向台学童クラブくじら、飯坂学童クラブ、福島市渡利児童センター、福島市東浜児童センター、福島市野田児童センター、平野学童保育ひまわり教室、六華学童クラブ **三春町**／三春町中央児童館 **本宮市**／まゆみ放課後児童クラブ、五百川放課後児童クラブ、本宮第二児童館

[編集・発行]

認定特定非営利活動法人 **日本NPotセンター**

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル245

TEL : 03-3510-0855 / FAX : 03-3510-0856

URL : <https://www.jnpoc.ne.jp>

日産スマイルサポート基金 URL : <http://nissan-president-fund.jp>

